

『愛媛温故紀行』の発刊のお知らせ

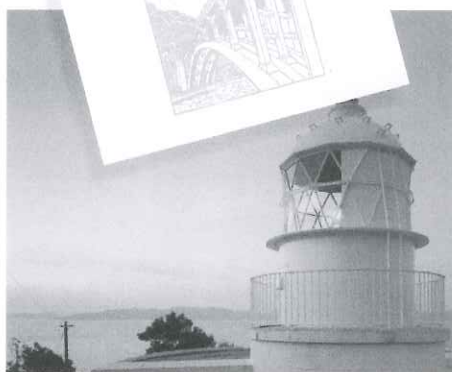
愛媛県内に点在する近代化遺産1,326を調査し厳選した317をカラー写真で一挙紹介。

愛媛温故紀行

明治・大正・昭和の建造物

近代の産業や暮らしを支え、
時代をリードしてきた数々の土木構築物や建築物。
技術革新や産業構造の変化とともに、その多くが姿を消しつつあるが、
今なお現役で使われているものも少なくない。

明治・大正・昭和の建造物
愛媛温故紀行



<主な内容>

■土木

伊予鉄道石手川橋梁
三嶋橋
長浜大橋
明治橋
柿原水源地水道施設群
美保の海岸護岸
水荷浦の段々畑 ほか

■産業

安野農具製作所唐箕工場
西福製瓦工場職屋
上芳我家・本芳我家
日進館
倉敷絹織(株)西条工場食堂
興業舎(株)第二工場
石崎船渠造船所
湯山第一・第二・第三発電所
別子銅山端出場水力発電 ほか

■建築

愛媛県庁舎
宇和島警察署
新居浜武徳殿
逓信省平磯水底線陸揚室
釣島灯台
中渡島灯台
豫州銀行本店
道後温泉本館
久松定謨別邸萬翠荘 ほか

写真撮影／岡田えり子

愛媛県では、「愛媛広域文化交流基盤整備構想」の一環として、幕末から昭和20年までの日本の近代化を支えてきた建造物である近代化遺産について、県内外の数多くの人達に広く活用していただくために、全県的な実態調査を13・14年度の2カ年にわたって行い、「愛媛県近代化遺産総合調査報告書」としてまとめました。

当センターといたしましても、文化財としての価値をはじめとして、近代化遺産が生まれた歴史的・文化的背景などを感じとっていただき、先人たちが辿った道を訪ねていただくための『愛媛温故紀行』が、多くの方々の温かいご指導、ご協力を得まして、此処にめでたく発刊の運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

本書は愛媛県内・全国主要書店にて2,500円(税別)で販売しております。万一、書店に在庫がない場合は、地方小出版扱いにてご注文ください。

お問い合わせは

発行:財団法人えひめ地域政策研究センター TEL(089)945-4100
発売:アトラス出版 TEL(089)932-8131